

必死で時代の変化に対応、現在6代目 はやぶさ2・561号 2022年08月05日(金)

※配信遅延のおわび

Google システムのトラブルにより、HosBlz のリカバリー作業に時間がかかり、はやぶさ2・561号 2022年08月05日(金) (本号)

のお届けが大幅に遅れてしまいました。

毎週のはやぶさ2の配信を楽しみにされておられた方には、深くお詫び申し上げます。

今後このような事の無いよう、オペレーションを見直し体制を再構築いたしますので、今後も変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、次のはやぶさ2・562号 2022年08月12日(金)からはいつも通りの配信スケジュールに戻りますので、よろしくお願いたします。

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

*著者：(株)I&C・HosBiz センター 編集長：岩下 一智

優良企業の社長に学ぶ、『経営の成功への道筋』シリーズの第3弾

時代の流れに翻弄され、先細りの家業のビジネスモデル転換に心血を注いだ4代目として事業承継を受け、5代目、6代目に事業承継をした男の想いと事業をつなぐ、100年経営を目指すものがたり

株式会社 日本工業社 会長 米田和秀氏

- 第一回：必死で時代の変化に対応、現在6代目
- 第二回：事業承継、受ける苦しさ_リリーフで番頭さん
- 第三回：事業承継、渡す難しさ_リリーフは弟
- 第四回：想いと事業をつなぐ、100年経営

=====
第一回：必死で時代の変化に対応、現在6代目

■自己紹介

みなさんこんにちは、(株)日本工業社の会長の米田和秀と申します。

父親から「和」の一字をもらい、人に秀でて欲しいという願いから「秀」で

和秀という名前になったそうです。

余談ですが、限られた数の名前には、親の想いと愛情が込められています。
自分の生き方に迷ったときは名前の由来を思い起こすことで力が湧いてきます

当社では親のありがたみを感じて欲しいという思いと
人生への指針として大切にしてほしいということで
採用した人には、名前の由来をレポートしてもらっています。

私は還暦の時に病気をしました。
もちろんそれまでも26年の社長業の間には、一通りの神経的な病気は経験していたので
すが
海外旅行に行く直前に、自覚症状はないものの虫の知らせで検査を受けたら狭心症の疑い
でした。

それでも信じられずにカテーテルを入れたら凄い事になっていて、
そのまま旅行に行っていたらと思うとぞっとします。

まさか父が他界する原因となった病気に自分もなっているとは、思ってもいませんでした。

それまで「還暦」は通過点としか考えていた私は、同業他社の社長や大学の友人の急逝も
あり、自戒を込めて年齢表現は、還暦プラスとし、現在は還暦+5の65歳です(笑)

■事業承継を考えるきっかけ

当社は、創業82年。「日本製図工業」として真珠湾攻撃の年に創業。
その後、図面複写、製本を始めとする複写サービスを主たる事業としての会社で、
私は4代目です。

現在会社は、間に弟を挟んで、6代目である長男に跡を継いでもらい
大手企業内に常駐し、オフィスにあるドキュメントやデータの作成・管理・運営までを
トータルにサポートする「ビジスタント」というサービスを提供しています。

80年で6代目、ということからもわかるように紆余曲折いろいろありました

おかげさまで、今は私が関東複写センター協同組合の理事長を務めさせていただくなど
弊社は業界ではある程度認知されていると思いますが
ここまで順調に来ていたわけではありません

父が社長を務める会社に入社して24歳の時に父が急逝しました。

そのことで私は専務取締役役に就任し、その時の大番頭に
10年後に社長を引き継ぐことを前提に社長職を引き受けてもらいました。
この時は私も弱冠24歳ですから、社会的な信用も無く
知識や技能もまだまだでしたので、仕方がなかったと思います。

ただ、その後10年たち私が後を引き継ぐときになって承継で揉めました。
その処理に手間がかかり、約束より1年遅れの社長就任でした。

また時代は「青焼き」から「コピー機」それも使った分だけの使用料で
オフィスにあまねくコピー機が普及する時代へと変遷し
その波に飲まれられないように悪戦苦闘する毎日の連続でした。

そんな中、事業を受け継ぐことで苦労を経験した私は
いつしか自分が生きている間の事業承継
それも万全の準備をしたうえで次世代へのバトンタッチを、志向するようになりました。

■最初の時代の波

そもそも当社は北海道から出て来た伯父が事業を起こし
当時はアンモニア臭のする汚れ仕事である「青焼き」を引き受けることで
大きく業績を伸ばした会社です。

先代の父は生前よく私に「青焼きはお金を刷っているのと一緒だ」言っていました、

最初は製図をきっかけにして大手鉄鋼メーカーへ食い込み、
図面、契約書、会議書類などの青焼き(現在のコピーの前身)を請け負う、
本質はお客様のノンコア業務の請負業者へ進化したのでした。

今でこそ、オフィスに複写機は当たり前のように存在しますが、
当時は導入企業は少なく、事業は順調そのものでした。

途中、伯父の事業を手伝っていた父と
伯父の事業の公私混同が原因の確執があったり労働組合問題が発生したりもしましたが
父が会社を継ぐことになりました、「青焼き」の時代が終わりつつある時代でした。

伯父からバトンタッチを受けた父は時代の変化を読み
高度な設備を導入し、大量コピー処理や軽印刷の機能を武器に

取引先のオフィスの一部に「複写センター」を設けて
複写部門を一手に引き受けるビジネスモデルを確立。

営業に力を入れ新たに誕生した「新日鉄」の本社常駐を獲得し
会社を急成長させました。

ただ父は、折しも開発計画が持ち上がっていた
新宿新都心への出店戦略を選択してしまい
うまくいかず将来への禍根を残してしまったのです。

さらに時代はコピー機の小型化、カラー化、が進んだ時で
複合機を取り巻く環境はまさに日進月歩、
オンデマンド・プリンティングサービスやデジタル印刷など
多様なニーズが起こってきたのです。

いかがでしたでしょうか？

次回は

優良企業の社長に学ぶ、『経営の成功への道筋』シリーズの第3弾

時代の流れに翻弄され、先細りの家業のビジネスモデル転換に心血を注いだ
4代目として事業承継を受け、5代目、6代目に事業承継をした男の
想いと事業をつなぐ、100年経営を目指すものがたり

株式会社 日本工業社 会長 米田和秀氏

4回シリーズ

第二回：事業承継、受ける苦しさ_リリーフで番頭さん

をお届けしていきますので、楽しみにしてくださいね。

それでは次回、お会いしましょう。

著者： (株)I&C・HosBiz センター

編集長：岩下 一智 MRC

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

kazu_zohan@hosbiz.net

理念に基づいた経営について知りたい方は

下記の書籍が参考になると思います。

「アフターコロナの時代の生き方＊ 理念経営実戦のすすめ」

平本靖夫 著 HosBiz ミロク出版舎

<https://kazuzohan.clickfunnels.com/sp1u35saqy2>

~~~~~  
経営者の悩み・お困りごとを、全て解決！

期間限定！ Zoom 無料経営相談：「経営・かかりつけ医」 問合せコーナー！

<https://kazuzohan.clickfunnels.com/copy-of-stm5jwovh8f>  
~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #560号・・・22・07・29(金)・・・バックナンバー・・・

https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を持続いたしますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしく申し上げます。

◆次号 第562号 22・08・12(金)は、

時代の流れに翻弄され、先細りの家業のビジネスモデル転換に心血を注いだ

4代目として事業承継を受け、5代目、6代目に事業承継をした男の

想いと事業をつなぐ、100年経営を目指すものがたり

第二回：事業承継、受ける苦しさ\_リリースで番頭さん

をお送りいたしますので、ご期待ください。

(予告なく変更する場合がありますので了解ください)

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

---

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本 靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員

マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

\*「理念堂実戦のすすめ」特価（888円税込）で販売

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

◆お問い合わせ・質問は

メールアドレス：[kazu\\_zohan@hosbiz.net](mailto:kazu_zohan@hosbiz.net)

発行責任者：Captain 平本 靖夫、

編集長：岩下 一智 MRC

\*配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[%cancelurl%](#)